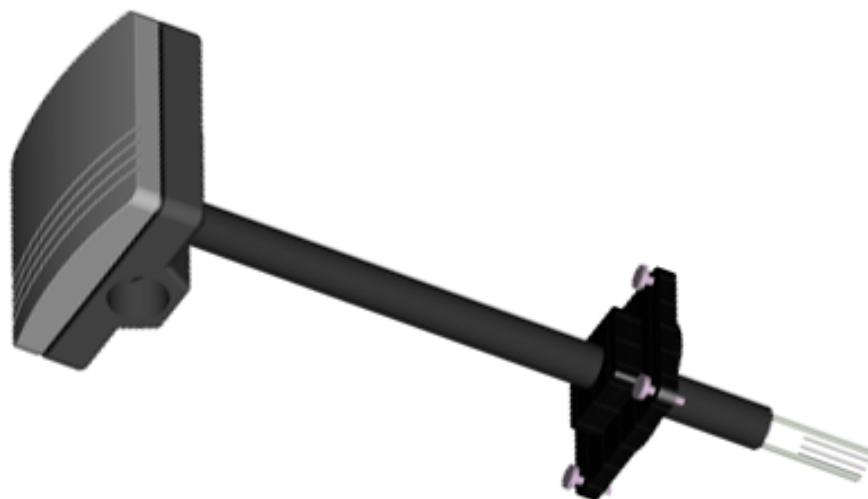


取扱説明書

ダクト取付型湿度・温度変換器

HMD50Y 湿度+温度

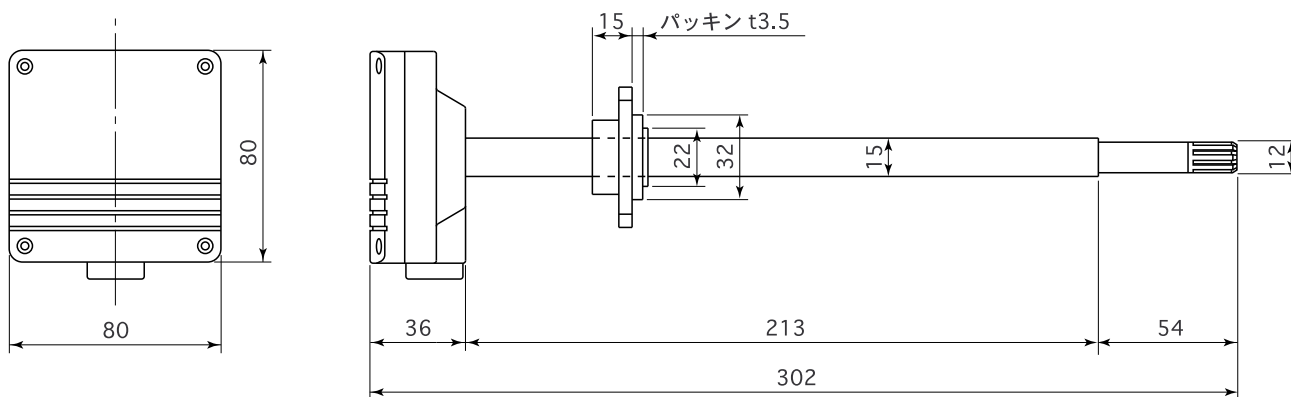
HMD50U 湿度のみ



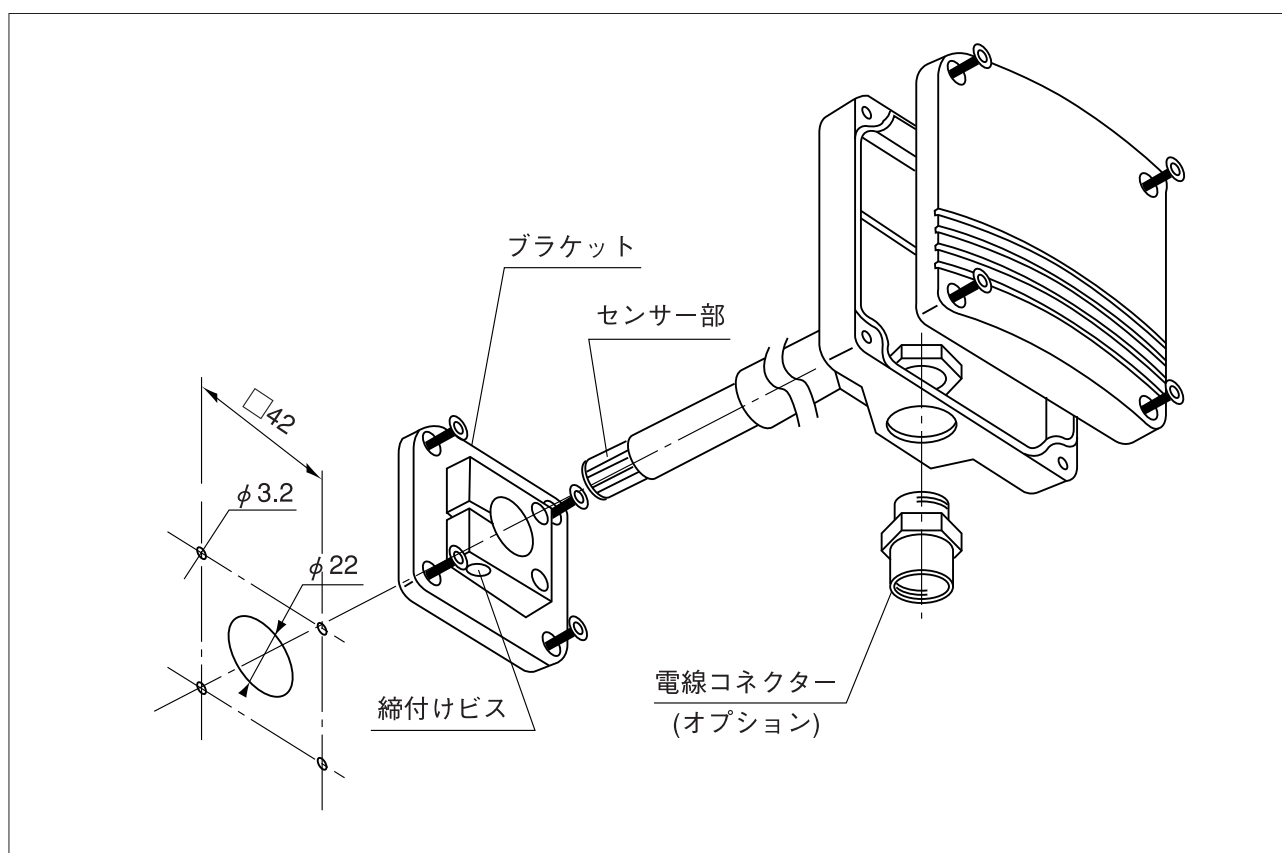
製品仕様

型 式		HMD50U	HMD50Y
品 名		ダクト取付形／湿度変換器	ダクト取付形／湿度温度変換器
センサ	湿度	静電容量式高分子薄膜	
	温度	—————	白金測温抵抗体(DIN43760B/Pt1000Ω)
測定範囲	湿度	0～100%RH(結露なきこと)、10～90%RH(精度保証範囲)	
	温度	—————	-40～+60℃
精度	湿度	<p style="text-align: center;">湿度測定における精度</p> <p style="text-align: center;">湿度測定における温度依存性(-10～+60℃)</p>	
	温度	—————	総合精度 ±0.3℃(+25℃時) 温度依存性 0.01℃/℃
出力/レンジ	湿度	0～1V又は0～10V/0～100%RH	0～10V/0～100%RH
	温度	—————	0～10V/-40～+60℃
保管温度		-40～+60℃	
供給電源		DC24V	
消費電力		120mW以下	
ハウジング材質		ABS樹脂	
ハウジング標準色		ハウジング及び取付ブラケット(黒…N-4.0相当)、カバー(グレー…N-7.0相当)	
質 量		約160g	
組立寸法		80×80×302[φ15×267] (mm)	

外形寸法図

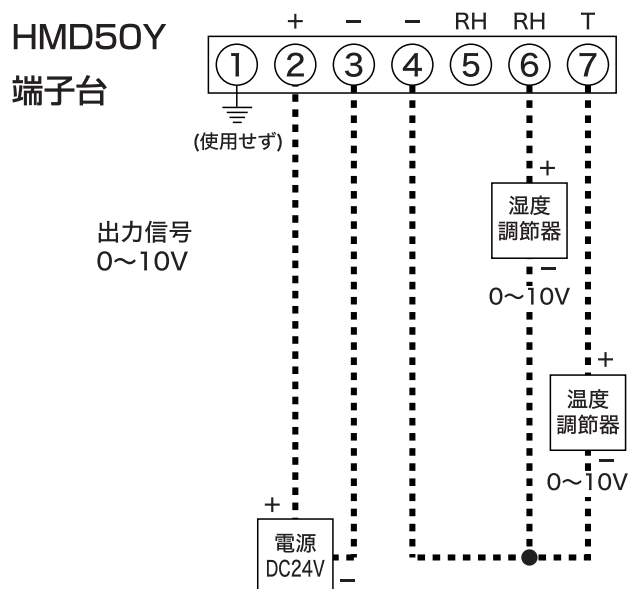
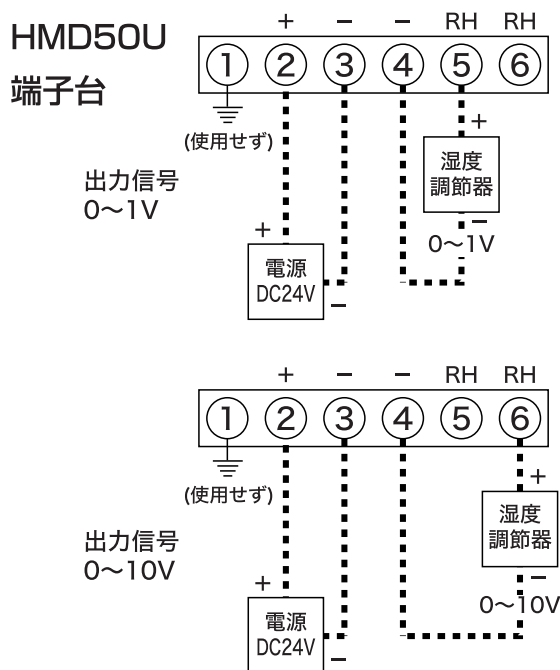


取付穴寸法



- 1) 梱包箱を開けて本体、ブラケット、電線コネクタ(オプション)を取り出します。
- 2) センサ取付位置を決め、取付穴4箇所とパイプ通し穴を穴明けします。(上図寸法参照)
- 3) 本体カバーを外し電線通し穴に付属の電線コネクタを取付ます。
- 4) ブラケットを取付穴に固定します。その際締め込みビスが締め易い方向になるように注意して下さい。
- 5) センサ部のカバーを外してブラケットに差し込み、できるだけ根元まで入れて締め込みビスでパイプを固定します。その際電線コネクタが下側を標準としますが通線方向で難しい場合は、自在継ぎ手管(プリカ)との組合わせて決めて下さい。
- 6) 電気配線(次頁参照)を終了したら4ヶのネジでカバーを取付けて下さい。

電気配線要領図



- 1) センサ用電源として直流電源ユニットを用意して下さい。
 - 2) 電源、調節器とセンサの間は、シールド電線を使用して下さい。
 - 3) 変換器内端子台は、ミニマイナスドライバーが必要です。電線端約8mmをはだか線とし端子口に押し込み確実に締付けて下さい。ヨリ線の場合は棒端子を使うか、ハンダ仕上げして下さい。
 - 4) 電線配管は市販レジューサーBC17-19を電線コネクター(オプション)にねじ込みφ16プリカチューブを使用して電線管と結合して下さい。
- ※ 出力信号を0~1V又は0~10Vどちらかを決めて、調節器を選定して下さい。

取扱上の注意点

- 1) HMD50Yを御使用の場合、電源は1台で使用できます。
- 2) シールド線を使用した場合のアースは盤側で地絡して下さい。変換器側にはできません。
(①端子には繋がらないこと)
- 3) 長期間使用後、湿度出力に誤差が生じた場合は、ヴァイサラ社のセンサシステム部アフターセールスか、ご購入頂いたヴァイサラ製品取扱い店まで、ご連絡下さい。
- 4) 有機溶剤、アルコール等多く含んでいる場所では使用しないで下さい。
- 5) 本機器は校正(調整)作業が不要な設計ですので、校正(調整)作業は行いません。なお、試験成績書、校正証明書、トレーサビリティ証明書は添付できません。
- 6) 本機器においては、現場調整、立会い検査等、現場作業に類する対応は致しかねます。

VAISALA ヴァイサラ株式会社

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-42 神楽坂喜多川ビル2F

TEL (03) 3266-9611 FAX (03) 3266-9610

メールアドレス: sales.japan@vaisala.com